



大視協

目が見えない・見えにくい人びとと共に

# ジャーナル

2023年(令和5年)  
8月15日発行

NO.518  
8月号



**水中健康体操** 大阪市立長居障がい者スポーツセンターのプールで、指導員に導かれながら水中での健康体操に挑戦する視覚障害の皆さん。

## 8月号の目次

<b>時 報</b>		【スポーツ】卓球大会、人気上昇	7
水中健康体操、初体験	2	<b>カレンダー</b>	8
仲間紹介 山と自然と人の輪を楽しむ ハイキングクラブ「かざぐるま」	2	8月・9月・10月の事業予定	
三療協、入会資格を変更	3	<b>お知らせ</b>	
日視連の動向	3	施術者に一時支援金	8
災害見舞金・女性研修大会・弱視部研修	3	防災ひと口情報	9
<b>事業案内</b>	4	大阪メトロ、遠隔案内システムを導入	10
【相談室】電話相談・対面相談	5	資料を差し上げます	10
【文化教室】 아이폰講習会／ヨガ	5	<b>談話室</b>	
音楽鑑賞会	6	山本祐憲さん80歳、 아이폰に挑む	11
【バスツアー】和歌山巡り	6	インタビュー 山口文代	
マス釣り体験	7	<b>編集ノート</b>	12



## 水中健康体操、初体験

水中で、健康体操をやってみました。いける！と実感しました。どういけるのか、ご紹介します。

7月17日、長居障がい者スポーツセンターのプールで指導員の山下靖子(やました やすこ)さんとアシスタントの佐藤圭亮(さとう けいすけ)さんの指導に従って初めての水中健康体操を行いました。

水の抵抗を受けながらの前向き歩きや横歩き、そして後ろ歩きでバランス力を養い、転倒予防を狙います。プールサイドを掴みながらの足の運動。手つなぎジャンプで水しぶきも楽しみました。「バドビー」という八角形の浮きを使い水圧を利用したトレーニングでは、二の腕を鍛えました。「ヌードル」という1メートルほどの柔らかい棒状の浮きを腰に巻き、力を抜いて、水の動きに体を預け、リラックス。参加した皆さん、気持ち良さそうに3分ほどプカプカ。最後に、ストレッチをして、今日使った筋肉を和らげ、1時間のプログラムは無事に終了しました。

参加者からは、楽しかった、またやってほしい、恒例のイベントにしては、などの声が聞かれました。指導員をはじめサポートして下さった方々に感謝です。

青年部長 石本恭仁子

## 仲間紹介

### 山と自然と人の輪を楽しむ ハイキングクラブ「かざぐるま」

エヌピーオー(NPO)法人ハイキングクラブ「かざぐるま」は、視覚障害者と晴眼者が共に山歩きを楽しむ会です。身体のハンディを乗り越えることや共に生きることの実践を、アウトドアの場にも広げようと、1987年に結成されました。幅広い年代と、さまざまな職業の方々が集まり、山や自然を楽しんでいます。会の運営や例会の役割担当も、視覚障害者・晴眼者それぞれができる役割を担い、みんなで協力して活動しています。

毎月2回の例会(山行部・超ソフト部)は、関西近郊のハイキングから北アルプスや雪山登山まで、色々な難易度の山歩きを実施しています。また、アシストのされ方・アシストの仕方の技術の向上を図る機会として、アシスト講習会を実施しています。アシストされる側にもする側にも、特別な資質は必要ありません。活動の中で教わり、経験を重ね、また各自でトレーニングに励むことで、アシストのされ方もアシストの仕方も上達します。

山や自然を語り合い、また人生を語り合うことで、山も自然も人も大きくて素晴らしいと感じることができる会です。私たちの仲間の輪に、あなたも入りませんか。「かざぐるま」では、視覚障害者も晴眼者も、体験参加者や新規入会者を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

## 山行部例会：

月に1回は登山を行っています。コースの距離や難易度でソフト・ミドル・ハードに区別しています。

## 超ソフト部例会：

山行部の「ソフト」よりさらに難易度の低い山歩き(ハイキング)です。植物観察・花見・紅葉狩り・芋掘り・みかん狩り・芋煮会など、内容は様々です。

**事務所** 吹田市朝日町17-14

比嘉財定(ひがざいてい)治療院内

**代表者** 貝容子(かい ようこ)

**会員数** 60名

視覚障害者約30名・晴眼者約30名

## お問い合わせ

**電話** 090-3720-4555

担当：古閑(こが)事務局長

**メール** hc.kazaguruma@gmail.com

**ホームページ**

<https://www.normanet.ne.jp/~windmill/>



## 三療協の入会資格が 変更されました

三療協の入会の規定が変更され、9月1日から大視協の会員でなくても三療協に入会できるようになりました。技術向

上に努め、学識高揚をはかり広く市民の疾病予防と健康に寄与する大視協の理念に賛同し、大阪市内に在住在勤の視覚障害施術者であれば誰でも三療協に入会ができるようになりました。新たな規定を下記に記します。

### ①三療協の年会費

大視協会員の三療協会員(正会員)は1年1千円、三療協のみの会員は1年3千円。

### ②事務手数料

保険申請に関する事務手数料は、いずれの方も4パーセント。

### ③申請書代等

正会員は無料。三療協のみ会員は申請書1枚につき5円を予定。郵送代も有料。

## 日視連の動向

### 災害見舞金

日視連(社会福祉法人 日本視覚障害者団体連合)の組織部から、大雨の被害に関する情報を提供して欲しいと連絡がありました。併せて、災害見舞金に関する規程も送られてきました。以下にポイントを紹介します。

第2条 対象とする災害は次のとおりとする。

- (1)風水害
- (2)地震
- (3)火山の爆発、噴火
- (4)その他上記(1)(2)(3)に準ずる災害(支給の対象)

第3条 支給の対象は、次のとおりとする。

- (1)法人加盟団体会員世帯
  - (2)その他法人が対象と認めたもの
- (見舞金の額)

第4条 見舞金の額は次のとおりとする。

- (1)死亡 3万円
- (2)家屋の全壊、または全焼 3万円
- (3)重傷 2万円
- (4)家屋の半壊、または半焼 2万円
- (5)床上浸水 1万円
- (6)家財道具の破損 1万円

### 女性研修大会

第69回全国視覚障害女性研修大会が8月30日(水)と31日(木)、神奈川県藤沢市内で開催されます。レポートテーマが「同行援護を利用して思うこと」です。大視協からは入江美紀子理事(女性部長)がヘルパーさん同伴で出席します。

### 弱視部研修

令和5年度弱視部会第2回委員会が8月5日(土)、9時からズームで型通りに行われ、10時30分から研修会が行われました。研修では、白杖を使うことの重要性を改めて認識させられます。

テーマ

- ①弱視者(ロービジョン)と道路移動  
講師

警察庁 大川広(おおかわひろし)氏  
水野喜仁(みずのよしひと)氏

- ②道路移動でのトラブルに巻き込まれないために

講師 おおごだ法律事務所弁護士  
大胡田誠(おおごだまこと)氏

## 事業案内

本会が実施する事業は、原則、会員および大阪市在住在勤の視覚に障害がある方が参加できます。定員のある行事が多く、希望者多数の場合は抽選となります。参加費は、必ず開催日1週間前までに本会事務局へ納入してください。キャンセルは、開催日1週間(5営業日)前までにご連絡をお願いいたします。それ以後の場合は、返金できかねますのでご了承ください。

抽選の結果については、当選者にメールまたは電話でお知らせします。

申し込み・問い合わせは、電話、またはメールでお願いします。

### 大視協事務局

電話 06-6765-5600

メール

daishikyo-shomu2@theia.ocn.ne.jp

メールでのお申し込みの際は、事業開催日、事業名、所属区、市町村名、氏名、ガイドヘルパーの有無、電話番号をご入力ください。事務局から問い合わせることがありますので、受信できるようにしておいてください。

なお、大視協では、念のために引き続きマスク着用をお願いしています。ご協力をお願いいたします。

## 相談室

### 電話相談・対面相談

毎週、水曜日の14時から16時の間、電話による相談を受け付けております。電話だけでなく、相談室へおいでいただき直接お話を伺いすることもできます。会員でなくても相談室をご利用いただけます。

相談室は、大阪市立社会福祉センター2階の大視協事務局内です。男性と女性の相談員がお困りごとについて一緒に考えさせていただきます。一人で悩まずに、どうぞお気軽にお電話ください。または、お越しください。

相談専用の電話および事務局の電話番号を記します。

#### 相談窓口

電話 080-1520-1232

#### 大視協事務局

電話 06-6765-5600

## 文化教室

### iPhone (iPhone) 講習会

見えないのに、画面をタッチするスマートフォンって使えるの？どんなふう便利な？買った日から使える便利な機能のご紹介です。

第11回と第12回の講習会を次の要領で行います。

日時 9月17日(日)

会場 北区民センター 第4会議室

講師 竹田幸代(たけだ ゆきよ)氏

参加費 無料

#### 第11回 iPhone体験

時間 ①10時から10時30分

②10時35分から11時5分

③11時10分から11時40分

定員 各1名

対象 iPhoneを持っていない方  
(iPhoneはお貸しします)

#### 第12回 サピエをiPhoneで聴く、 ボイスオブデイズ・動画編集など

時間 13時30分から15時

定員 3名

対象 iPhoneをお持ちの方

持ち物 iPhone・イヤホンマイク

#### 申し込み

8月17日(木)から8月31日(木)

第11回・第12回は、個別にお申し込みください。

## ヨガ

椅子に座ったままでできるヨガです。様々なポーズや呼吸法や、笑いもあり、硬くなった体と心をほぐしませんか？初めての方も大歓迎です。

日時 10月2日(月)

10時10分から11時30分

受付 10時

場所 長居障がい者スポーツセンター  
2階会議室

講師 時女俊恵(ときめ としえ)氏

定員 50名

参加費 無料

## 申し込み

8月17日(木)から9月13日(水)

## 音楽鑑賞会

## クロマティックハーモニカ哀愁の調べ

音楽グループ“音リハミュージック・ブッフエ”による新しい講座です。第1回は岡直弥(おか なおや)氏によるドイツ生まれのクロマティックハーモニカを取り上げます。

- 日時** 10月6日(金)  
13時30分から15時30分  
受付 13時
- 場所** ホテルアウィーナ大阪  
3階 葛城の間
- 交通** 大阪メトロ谷町線・千日前線  
谷町九丁目駅から徒歩約8分  
近鉄 大阪上本町駅から徒歩約3分
- 講師** 音楽グループ“音リハミュージック・ブッフエ”代表  
橋本陽子(はしもと ようこ)氏
- 内容** 第1部 楽器と演奏者の紹介  
第2部 ミニコンサート
- 定員** 80名
- 参加費** 無料
- 申し込み**

8月23日(水)から

9月6日(水)



## 和歌山巡り

紀美野町(きみのちょう)と有田川町(ありだがわちょう)にまたがる生石(おいし)高原は、標高870メートルのなだらかな山上に草原が広がります。

有田箕島(ありだみのしま)漁協直営新鮮市場「浜のうたせ」では、箕島漁港特有の活気や、海の恵みを感じながらの買い物を楽しめます。

和泉リサイクル環境公園は、大阪府和泉市で産業廃棄物の最終処分場の埋立跡地。それを自然と人々との共生、ふれあいの場として「処分場跡地のリサイクル」という形で再生。公園内の設備や資材等は、ほとんどリサイクル品が使用されています。園内では、花の農場やテラス、花や小物、手作りジャムなどの売店を散策します。

- 日程** 10月17日(火)
- 集合** 8時10分  
市立社会福祉センター前
- 予定** 出発 8時30分  
帰着 18時頃
- 行き先** 和歌山県生石高原、有田箕島漁協「浜のうたせ」、和泉リサイクル環境公園
- 定員** 40名 付き添い含む
- 参加費** 大視協会員 2千200円  
非会員 2千700円  
それぞれ付き添いも同額  
“きぼう”ガイドは割引あり

## 申し込み

8月21日(月)から9月20日(水)

緊急連絡先 担当：山本  
電話 090-8796-0206

## マス釣り体験

金剛山国定公園内にある千早川マス釣り場で、標高600メートルの自然を楽しみながらのマス釣り体験。

体験と昼食の後は、バスで移動しながら道の駅での買い物や、井坂酒造場(いさかしゅぞうじょう)を見学します。



**日時** 10月2日(月)  
**集合** 8時45分  
市立社会福祉センター前  
**予定** 出発 9時  
帰着 17時頃  
**行き先** 大阪府千早赤阪村  
千早川マス釣り場周辺  
**定員** 32名 付き添い含む  
**参加費** 大視協会員 2千200円  
非会員 2千700円  
それぞれ付き添いも同額  
“きぼう”ガイドは割引あり  
マス釣り体験は視覚障害者のみです

### 申し込み

8月18日(金)から29日(火)

### 問い合わせ

大視協 06-6765-5600  
担当：鈴木 090-2598-9528



## 卓球大会、人気上昇

第50回大阪市視覚障害者卓球大会と第60回近畿ブロック視覚障害者卓球大会予選会を兼ねた大会が7月9日(日)、長居障がい者スポーツセンターで開催されました。滋賀県や和歌山県など大阪以外の地域からも参加があり、近年では最も大人数の大会となりました。



大会の冒頭、説明をする西正次体育部長

成績は次の通りです。優勝者のみお知らせいたします。

### 1部男子

1位 北口豊(きたぐち ゆたか) 和歌山県

### 1部女子

1位 多井直美(おおい なおみ) 兵庫県

### 2部男子

1位 廣本利文(ひろもと としふみ)  
兵庫県

### 2部女子

1位 平田孝子(ひらた たかこ) 大阪市



男子1部の試合に臨む選手の様子



## 8月・9月・ 10月の 事業予定

8月

16日(水) 第93回点訳奉仕員養成講座①  
開講式 [市立社会福祉センター]

20日(日) 笑いのヨガ  
[長居障がい者スポーツセンター]  
歩行ナビ体験  
[大阪駅北地区うめきたエリア]

21日(月) 点字講習会②  
[市立社会福祉センター]

23日(水) 点訳奉仕員養成講座②  
[市立社会福祉センター]

30日(水) 点訳奉仕員養成講座③  
[市立社会福祉センター]

9月

4日(月) ヨガ⑥  
[長居障がい者スポーツセンター]  
健康講座③「オカリナとクラリ  
ネットのミニコンサート」  
[長居障がい者スポーツセンター]

6日(水) 点訳奉仕員養成講座④  
[市立社会福祉センター]

11日(月) 点字講習会③  
[市立社会福祉センター]

13日(水) 点訳奉仕員養成講座⑤  
[市立社会福祉センター]

14日(木) 国語教室① 開講式  
[市立社会福祉センター]

17日(日) アイフォン講習会⑪⑫  
[北区民センター]

20日(水) 点訳奉仕員養成講座⑥  
[市立社会福祉センター]

27日(水) 点訳奉仕員養成講座⑦  
[市立社会福祉センター]

10月

2日(月) ヨガ⑦  
[長居障がい者スポーツセンター]  
バスツアー「マス釣り体験」  
[大阪府千早赤阪村]

4日(水) 点訳奉仕員養成講座⑧  
[市立社会福祉センター]

6日(金) 成人学校④「音楽鑑賞会」  
[ホテルアウリーナ大阪]

11日(水) 点訳奉仕員養成講座⑨  
[市立社会福祉センター]

12日(木) 国語教室②  
[市立社会福祉センター]

16日(月) 点字講習会④  
[市立社会福祉センター]

17日(火) バスツアー「和歌山巡り」  
[和歌山県有田市 他]

18日(水) 点訳奉仕員養成講座⑩ 閉講式  
[市立社会福祉センター]

27日(金) 「第4回うたごえサロン」  
[長居障がい者スポーツセンター]

29日(日) アイフォン講習会⑬⑭  
[北区民センター]



### 施術者に一時支援金

大阪府では昨今の諸物価高騰対策として保険医療機関などの施術所・施術者(出張含む)に一時支援金が支給されます。申



請は、原則オンライン(スマホ、パソコン)です。なお、ご自身で申請が難しい方は三療協事務局へご連絡ください。

①一時金支給額 3万円

②受給資格

大阪府内に開設(出張含む)し、近畿厚生局に受領委任取扱い施術者として登録されている方

③受付申請期間(原則オンライン申請)

8月21日(月)から10月20日(金)まで

④大阪府保険医療企画課医事グループ

電話 06-6944-9170

ホームページ

<https://www.pref.osaka.lg.jp/hokeniryokikaku/subvention/>

ご質問やお問い合わせ

三療協議会 担当：奥田伊佐男

電話06-6765-5600

メール daishikyo-sanryo@iris.ocn.ne.jp

## 防災ひと口情報

どの警戒レベルでどう行動すればいいの？

警戒レベルは、災害発生のおそれが高くなるほど数字が大きくなります。警戒レベルが出されたとき、住民の方々はどのような行動をとればいいのでしょうか。

最大のポイントは、「警戒レベル3 高齢者等避難」が出されたら、高齢の方や障がいのある方など避難に時間のかかる方やその支援者の方は危険な場所から避難し、それ以外の人は避難の準備をすること。そして、「警戒レベル4 避難指示」が出されたら、危険な場所から全員避難

することです。

警戒レベル1から順に住民の方々にとるべき行動をみていきましょう。

**警戒レベル1：災害への心構えを高めましょう** 今後、気象状況が悪化するおそれがある場合などに出る情報のため、災害発生の危険性はまだ低い段階ですが、気象庁から警戒レベル1「早期注意情報」が出た場合には最新の防災気象情報などを確認するなど、災害への心構えを高めてください。

**警戒レベル2：ハザードマップなどで避難行動を確認しましょう** 気象庁から警戒レベル2「大雨注意報」や「洪水注意報」などが出ており気象状況が悪化した段階です。ハザードマップで災害の危険性のある区域や避難場所、避難経路、避難のタイミングの再確認など、避難に備え、自らの避難行動を確認しておきましょう。

**警戒レベル3：高齢者や障がい者等は危険な場所から避難しましょう** 市町村から警戒レベル3「高齢者等避難」が出た段階です。避難に時間がかかる高齢の方や障がいのある方、避難を支援する方などは危険な場所から安全な場所へ避難しましょう。また、土砂災害の危険性がある区域や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方も、この段階で避難することが望まれます。また、それ以外の方もすぐに避難できるように準備をしましょう。

**警戒レベル4：対象地域の全員が危険な場所から避難しましょう** 市町村から警戒レベル4「避難指示」が出た段階です。災害が発生する危険が高まっています。対象地域の方は全員速やかに危険な場所から避難してください。

**警戒レベル5：命の危険。直ちに身の安全を確保しましょう** 市町村から警戒レベル5「緊急安全確保」が出た段階です。すでに災害が発生又は差し迫った状況です。直ちに命を守る行動をとってください。警戒レベル5は、安全な避難が難しい状況です。警戒レベル3、4の段階で地域の皆さんで声を掛け合って、また、空振りをおそれずに、安全・確実に避難を終えましょう。

(首相官邸 防災の手引きより)

## 大阪メトロ 遠隔案内システムを導入

8月27日(日)から可動式ホーム柵が設置されている駅の一部の改札口に遠隔案内システムが導入されます。

概要：

一部改札の無人化(駅は無人化ではない)  
改札の内外2か所に係員呼出インターホン(遠隔案内システム)を設置

設置改札口：

可動式ホーム柵設置済みの御堂筋線、千日前線、堺筋線の24駅26改札口(大視協最寄りの谷町九丁目駅東改札も対象)

遠隔案内システムの機能

- (1)券(切符など)を確認するカメラを用いて、遠隔で入出場時のアイシー(IC)カード処理や改札機の開閉が行える(介護人付無料乗車証も使用可)。
- (2)券売機に隣接するインターホンで係員によるサポートを受けることが出来る。
- (3)問い合わせ対応  
改札口のインターホンで、各種お問い合わせや、駅係員による介助を要請出来る。  
音声によるインターホン設置場所への誘導あり。

**お問い合わせ先**

大阪メトロ・シティバス 案内コール  
電話06-6582-1400

8時から21時まで(年中無休)

## 資料を差し上げます

『あかね』 デイジー版

第117号 令和5年7月20日

発行：

社会福祉法人 日本視覚障害者団体  
連合 女性協議会

『点字日本』 点字版 (先着10名)

第620号 2023年8月1日発行

発行：

社会福祉法人 日本視覚障害者団体  
連合



## 山本祐憲さん80歳、 iPhoneに挑む

インタビュー 山口文代(本部)

今、世を挙げてデジタル化社会に早足に移行しつつあります。誰一人取り残さないとの触れ込みではありますが、高齢者や視覚障害者、とりわけ高齢の視覚障害者には難儀な話です。

大視協では、スマホに馴染んでもらうために講座を継続的に開講しています。スマホの中でも視覚障害者にはiPhoneがより便利で豊富な機能を持っているのでiPhone講習会を毎月開催しています。

受講者の山本祐憲(やまもと すけのり)さんに山口文代が話を伺いました。山本さんに成り代わってレポートします。

私はまだiPhoneを持っていないので、その機能や便利さを試してみるために大視協のiPhone体験講座に参加しています。日頃はガラケーを使っています。実は今までは、ガラケーで満足していました。そんな私がiPhoneに挑戦しようと思ったのは、川越会長から「大阪あいねっとを二人で担当しましょう」と誘われて、私も一緒にやりたいと思ったからです。大阪あいねっとは、眼科医や視覚障害関係団体が協力して視覚に障害

が生じて悩んでいる人たちの相談に乗るのが主な任務の団体で、大視協もそのメンバーです。

そんなわけで、初めてiPhone講習会に参加したのは、今年の4月。80歳からの挑戦ですので、慣れるのに時間を要した操作もあります。たとえば「スワイプ」という操作(スライドと同じ)は、「引っかかっている」とよく言われました。繰り返すうちにスムーズに出来るようになりました。それにしても、iPhoneの便利な機能の多さにはびっくりです。特に、道案内の機能は助かります。かつて出張治療に行っていた頃は、間違えて隣の家に入ったりもしました。このアプリがあれば一人で不慣れな道でもたどり着けそうです。活字を読んでもくれるアプリも魅力的です。郵便物や冷蔵庫の中の物の確認など自分でできますからね。自分が今着ている服が何色かを教えてもらえる機能もあります。

また、講師の先生は視覚障害者で、ご自身も目の代わりになるアプリを活用しながら、同じ立場で教えてもらえるのでとても分かりやすいです。

最後に私から、iPhoneを持とうかどうか迷っている方へのメッセージです。触ってみれば良さが分かります。まずは、体験してみることをお勧めします。



iPhoneを手に  
笑顔の山本祐憲さん

編集  
ノート



大胡田弁護士の話は、現実的で有効でした。5日に行われた弱視部会の研修会における講演のこと。歩行中に事故に合った際に、白杖をついていなかった場合や早足で歩くことの不利や危険性など、思い当たる話が多かったです。実際、身近な理事仲間にも心配なくらい早足で歩く人がいます。間もなく、研修会の議事録が出るでしょう。「ひろば」を通して会員の皆さんにお知らせいたします。◆大阪メトロの遠隔案内システム導入の話は、皆さんどう思われますか？混雑する地下鉄で案内ボタンを探すのはきっと大変だろうと思います。困ったら、また気になることがあったら大阪メトロの案内コールに電話しましょう。◆80歳の山本さんの 아이폰への挑戦や水中健康体操は、いい話ですね。元気が出ます。暑い夏を乗り切れそうです。(川越利信)

「大視協ジャーナル」8月号 第518号

発行日：2023年（令和5年）8月15日

発行所：一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会

住所：〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

電話：06-6765-5600

ファックス：06-6765-2554

営業時間：9時30分～17時30分

ホームページ：<http://www.daishikyo.org/>

広報メール：[daisikyo-koho@heart.ocn.ne.jp](mailto:daisikyo-koho@heart.ocn.ne.jp)

事務局メール：[daishikyo-shomu@wine.ocn.ne.jp](mailto:daishikyo-shomu@wine.ocn.ne.jp)

郵便振替口座：00970-1-9627

発行人：川越利信

定価：1部150円（送料共）

**EXEO  
TECH**

<http://www.exeo-tech.co.jp>

行きたいときに行きたいところへ  
視覚障がい者誘導システム

「シグナルエイド」

自立生活支援用具給付対象品「歩行時間延長信号用小型送信機」

利用拡大！

- (1) 交通弱者感応信号機に
- (2) 音声ガイド操作用発信機に
- (3) 新製品「メロガイドホーム」に

株式会社エクシオテック（前：池野通建株式会社）

〒540-0026 大阪府中央区本町2-2-10 エクシオ大阪内本町ビル5F

TEL.06-4301-3269 FAX.06-4301-4089

大視協ジャーナルの無断転載を禁じます